

鹿児島医セン

鹿児島医療センター(心臓病・脳卒中・がん専門施設)

2024.11 vol. **223**

僧帽弁閉鎖不全症に対する
経カテーテル的僧帽弁修復術
(MitraClip) が

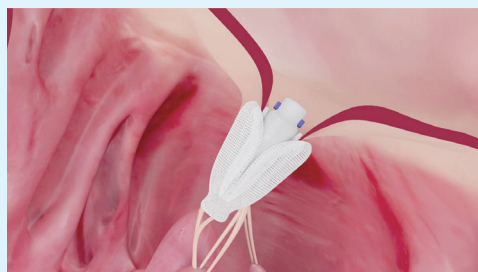
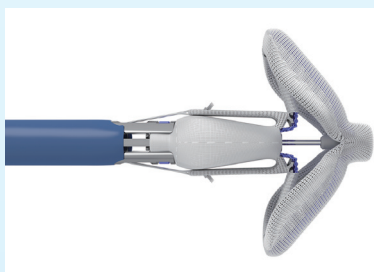
50例に達しました

2022年3月18日 当院で僧帽弁閉鎖不全症に対する経カテーテル的僧帽弁修復術(MitraClip)を初施行し、以降症例を積み重ね、この度2024年10月24日に50例に達しました。

もともとTAVI(経カテーテル大動脈弁留置術)で培われた当院ハートチームの成熟もあり、周術期に大きなトラブルもなく、安全に症例を積み重ねてきました。

また本年度より、2機種目のクリップデバイスである「PASCAL Precisionシステム」を使用できるようになりました。新たな選択肢もできて、以前より患者さまに適した治療方針の選択が可能となっております。

さらなる治療技術の向上を目指し、引き続き努力を重ねてまいります。



▲PASCAL Precision システム (画像提供: エドワーズライフサイエンス)

「僧帽弁閉鎖不全症」とは

僧帽弁という逆流防止の心臓弁の閉鎖が悪くなり、血液が心臓内で逆流してしまう病気で、効率的な心臓のポンプ機能が妨げられ、心臓に無理がかかった状態(心不全)を引き起こします。

治療としては外科手術が行われておりますが、体力が低下している方・手術による合併症リスクが高い方など、手術が困難な患者さまに2018年4月から国内で経カテーテル的僧帽弁修復術という新しい治療法がはじまりました。

その特徴は、カテーテルを使用し、開胸することなく、心臓を止めることなく、低侵襲に僧帽弁にクリップをかけることで逆流を制御する方法です。従来の外科手術と比較し、人工心肺を使用しなくて済むことから、身体への負担が少なく、高齢で体力が低下したり、他の疾患を有していたりする手術困難な患者さまが対象となります。

(文責: 第二循環器内科医師 園田 幸一郎)

皮膚腫瘍診療のさらなる専門化へ ～診療科名を「皮膚腫瘍科」に変更しました～

鹿児島医療センターに皮膚腫瘍科・皮膚科が開設されてから、今年で10年が経過しました。この間、皮膚科専門医と形成外科専門医によるスタッフ構成で、皮膚腫瘍の診断から治療までを一貫して行ってきました。特に、手術を中心とした治療では、2019年以降、毎年1,000件以上の手術を行い、豊富な経験を積んでいます。また、手術治療に加えて、化学療法や免疫療法などの薬物療法にも幅広く取り組み、さまざまな治療ニーズに対応しています。

皮膚腫瘍は体表に現れるため、治療が簡単に思われがちですが、実際には多様な腫瘍や発生部位に対応するために高度な専門知識が必要です。当科では、これまでも皮膚腫瘍に特化した診療を行い、臨床研究にも積極的に取り組むことで専門性の向上を目指してきました。

2024年10月1日より、診療科名を「皮膚腫瘍科」に変更しました。この名称変更は、私たちがこれまで提供してきた皮膚腫瘍診療の専門性をさらに強化し、地域医療のニーズにより的確に応えるためのものです。また、皮膚腫瘍の診療を担う皮膚科・形成外科の若手医師の育成にも力を入れ、次世代に質の高い医療を提供する体制を整えていきます。なお、皮膚腫瘍以外の皮膚疾患に関しては、これまで通り他の医療機関とも連携しながら、地域医療に貢献していく所存です。

この10年間、当科の活動を支えてくださった多くの関係各位に、心より感謝申し上げます。今後も、地域の皆様に信頼される医療機関としてさらなる努力を続けてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(文責：皮膚腫瘍科医長・形成外科専門医 青木 恵美)



▲皮膚腫瘍科・皮膚科 開設10周年記念学術集会・懇親会

診療科紹介

— 麻酔科 —

麻酔科は、全手術症例のうち、全身麻酔および局所麻酔（脊髄くも膜下麻酔、硬膜外麻酔）を担当しており、年間症例数は2000件前後で推移しています。

当センターは、心臓血管麻酔専門医認定施設であり、成人開心術の手術件数が年間300件以上と県内随一であることが特徴といえます。また、重症大動脈弁狭窄症に対するカテーテル治療：TAVI（経カテーテル的大動脈弁置換術）は、県内で初めて行いました。TAVIは、開胸の必要がないため、患者様への体の負担が少なく、入院期間が短いことが特長で、平均年齢80代のご高齢の方が対象となります。当院での累計症例数は750件を超え、昨年度は年間148件でした。加えて、重症僧帽弁閉鎖不全症に対するカテーテル治療：Mitra Clip®（経皮的僧帽弁接合不全修復術）も行っており、昨年度は年間19件でした。上述のカテーテル治療は、木曜日が定期手術日となっており、1日3～4件行っています。

上述の心臓血管外科、循環器内科の手術以外にも、不整脈内科、腎臓内科、血液内科、一般外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、婦人科、脳神経外科、皮膚科など、手術症例は多岐にわたり、脳卒中施設として、最近新設したIVR室での脳動脈瘤コイル塞栓術や、がん専門施設としての手術症例の麻酔にも対応しています。

以下に示す表が、最近1年間の麻酔科管理症例の内訳と、過去7年間の年間症例数の推移です。

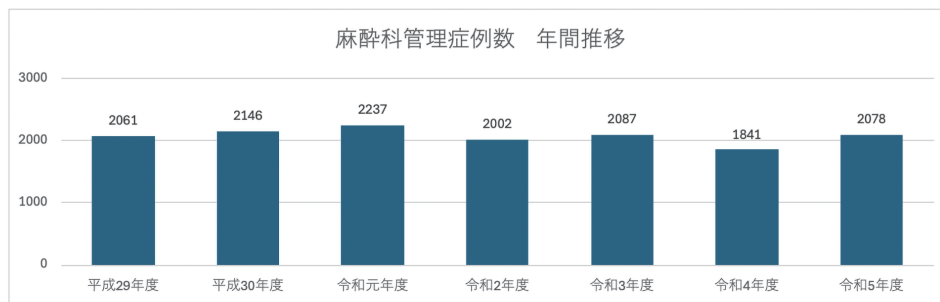
現在の常勤スタッフは、米谷新、今林徹、吉本男也、原田那津美、佐保辰仁、内田明子、押川初音で、週1回、元主任部長の原口正光先生が非常勤医師として、10月より週1回、藤田千尋先生が非常勤の心臓麻酔医として勤務しています。

フルタイムで勤務できる麻酔科医は限られており、麻酔業務に対してのマンパワー不足は否めない状況ではありますが、可能な限り地域医療に貢献できればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

（文責：麻酔科部長 吉本 男也）

最近1年間の麻酔科管理症例：手術部位別（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

脳神経 脳血管	胸腔 縦隔	心臓 血管	胸腔 腹部	上腹部 内臓	下腹部 内臓	頭頸部 咽喉頭	胸壁 腹壁 会陰	脊椎	股関節 四肢	合計
50	19	523	0	89	430	703	226	4	34	2078



鹿児島医療センター 外来診療担当表(2024年12月) TEL:099-223-1151(代) 2024年12月1日現在

診療科		日	月	火	水	木	金
血液内科	初診		大塚 真紀	原口 浩一	小代 彩	大塚 真紀	大渡 五月
	再診		大塚 真紀	大塚 真紀	大渡 五月	大塚 真紀	大渡 五月
	移植後フォローアップ外来※		小代 彩	原口 浩一	小代 彩	原口 浩一	
血液内科医師及び看護師(完全予約制)							
腫瘍内科					魚住 公治 (再診のみ)		
糖尿病・内分泌内科			郡山 暢之	和田 華菜子 大保 崇彦	郡山 暢之	大保 崇彦 平原 涼太郎	郡山 暢之
糖尿病療養指導外来※					糖尿病看護認定看護師		
消化器内科	消化管・胆膵		井上 和彦 千堂 一樹	福森 光 竹中 嵩博	福森 光 千堂 一樹	「処置日」	井上 和彦 竹中 嵩博
	肝臓		櫻井 一宏	森内 昭博	櫻井 一宏	森内 昭博	櫻井 一宏
腎臓内科			古庄 正英		「手術日」	古庄 正英	外山 裕貴
第一循環器内科			片岡 哲郎 福永 研吾 田方 健人	片岡 哲郎 高崎 州亜	茶園 秀人 今村 春一 中島 均	茶園 秀人 1循医師	片岡 哲郎 高崎 州亜 福徳 愛
第二循環器内科 *弁膜症外来 火曜日			馬場 善政 園田 幸一郎	田中 康博 東 健作 平塚 聖久	園田 正浩	田中 康博 石川 裕輔 伊集院 駿	園田 正浩 松本 洋之
不整脈治療科			塗木 徳人		塗木 徳人 森 榮通	二宮 雄一	塗木 徳人
脳・血管内科			松岡 秀樹 濱田 祐樹	松岡 秀樹 高口 剛	松岡 秀樹 佐藤 健朗 岩元 佳奈	松岡 秀樹 濱田 祐樹 高口 剛 (もの忘れ外来 午後のみ)	松岡 秀樹 高口 剛 川畑 裕太郎
小児科 *心臓健診 月曜日～金曜日			田中 裕治 二宮 由美子 石川 香織	田中 裕治 砂川 雄海 二宮 由美子	田中 裕治 砂川 雄海	田中 裕治 砂川 雄海 二宮 由美子 石川 香織	田中 裕治 砂川 雄海 二宮 由美子 吉永 正夫
放射線科	放射線治療		西森 宏雄		西森 宏雄	西森 宏雄	西森 宏雄
	画像診断 CT・MRI・RI		井手上 淳一 佐竹 有貴	井手上 淳一 佐竹 有貴	佐竹 有貴	井手上 淳一 佐竹 有貴	井手上 淳一 佐竹 有貴
心臓血管外科			峠 幸志		金城 玉洋		立石 直毅
外科・消化器外科				塗木 健介 崎田 浩徳		塗木 健介 崎田 浩徳 宮崎 俊明	
脳神経外科 *水曜日は、手術日のため外来診療休止			橋渡 貴昭	橋渡 貴昭	「手術日」	今村 純一 (完全予約制)	上野 滋登
婦人科 *完全予約制			神尾 真樹 川原 裕史 福西/弓指	神尾 真樹 川原 裕史 福西/弓指	「手術日」	神尾 真樹 川原 裕史 福西/弓指	神尾 真樹 川原 裕史 福西/弓指
耳鼻咽喉科 *完全紹介制(初めてのの方は医師の紹介が必要です)			松崎 勉 西元 謙吾	「手術日」	松崎 勉 西元 謙吾	「手術日」	松崎 勉 西元 謙吾
泌尿器科 *火曜日は、手術日のため外来診療休止			川平 秀一郎	「手術日」	川平 秀一郎	川平 秀一郎	川平 秀一郎
皮膚腫瘍科			松下 茂人 青木 恵美 戸澤 貴久	「手術日」	松下 茂人 青木 恵美 岩田 昌史(第2.4週) 戸澤 貴久(第1.3.5週)	「手術日」	松下 茂人 青木 恵美 岩田 昌史
眼科 ※外来診療のみ			中尾 久美子 午後 休診	中尾 久美子	午前 休診 中尾 久美子	中尾 久美子	中尾 久美子
歯科口腔外科			中村 康典 大河内 孝子	中村 康典 大河内 孝子	中村 康典 大河内 孝子	中村 康典 大河内 孝子	中村 康典 大河内 孝子
専門外来	医師		緩和ケア外来 松崎 勉		腫瘍外来 櫻井 一宏		がんゲノム医療相談外来 鈴木 紳介
	看護師		フットケア外来 糖尿病看護認定看護師		リンパ浮腫外来 リンパ浮腫指導技術者	ストーマケア外来 皮膚・排泄ケア認定看護師	
セカンドオピニオン外来※			循環器疾患、心臓血管疾患、脳血管疾患、がん、悪性新生物、血液疾患				
マルチモビリティ外来※			第2循環器内科	第1循環器内科	脳血管内科	腎臓内科	消化器内科
『健康診断』 受付 午前8:45～10:00				第一循環器内科	第二循環器内科		脳・血管内科

受付時間 午前8時45分から11時00分まで
診療時間 午前8時45分から午後5時15分まで*ただし、急患についてはこの限りではありません
休診日 土・日曜日・祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)
※移植後フォローアップ外来・糖尿病療養指導外来・専門外来・セカンドオピニオン外来・マルチモビリティ外来については完全予約制となっております。事前に電話確認をお願い致します
*不在予定医師につきましてはお電話またはホームページにてご確認ください
*歯科診療に関しては当院入院患者さまのみとなっております
予約センター
・専用FAX:0120-334-476 ・専用TEL:0120-680-704

■お問い合わせ先

独立行政法人
国立病院機構

鹿児島医療センター(心臓病・脳卒中・がん専門施設)

〒892-0853 鹿児島市城山町8番1号
(代)TEL 099(223)1151 FAX 099(226)9246 <https://kagomc.hosp.go.jp/>

メディカルサポートセンター

地域連携室専用FAX▶099(223)1177
※休日・時間外は当直者で対応します。

